



「誓いの言葉」  
柳 ひなたさん

本日、成人を迎えた私たちの門出に、収束の見えないコロナ禍の中で、このような心温まる式典を準備・開催していただき誠にありがとうございます。この日を迎えられたことをとても嬉しく思い、新成人一同心よりお礼申し上げます。

また、今日まで私たちを育て上げてくれた両親をはじめ、恩師や地域の方々へ本日無事成人を迎えたことをここに報告するとともに、感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。

私たちは、二十歳を迎えましたがまだまだ未熟です。わたし自身高校卒業後物流関係の会社に就職していますが、まだまだ自分の事に精一杯で、家族・会社・地域の為に考える余裕もありませんが、今までお世話になってきた方々、これから先ご縁のある方にあらりと感謝する気持ちを忘れないようにこれからも頑張りたいと思います。すでに職業に従事している人、学業に励んでいる人など立場は様々ですが、一人一人大人としての自覚と責任を持ち、日々いろいろなことを経験し、様々なことを吸収して成長していけるように努力していくつもりですので、より一層のご指導をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、成人としての決意を心に刻み、これからの人生を歩んでいくことを宣言し、誓いの言葉とさせていただきます。  
令和3年1月10日



「交通安全宣言」 黒原 亜優さん

交通安全宣言  
本日ここに社会人として第一歩を踏み出しましたが、今日の交通事故情勢は重大な社会問題となっています。このような状況下に若者が起こす交通事故が極めて多いことは誠に残念に思います。私たちは車を運転するに際し社会的責任の重要性を認識し交通安全意識を高め正しい交通ルールを実践し交通事故の無い明るい街づくりの実践に努めめることを宣言します。



「成人になって」  
長江 翔さん

令和三年一月十日にコロナ禍の中で無事に成人式を迎えることができ、大変感謝しています。令和二年は誰もが想像していなかったコロナウイルスによる感染症が世界中で流行し、今まで当たり前だった生活を変えてしまった年でした。そして未だに収束する気配がありません。今こそ一人一人の責任ある行動が大きく関わるときだと思えます。そのような年に成人になった私自身、今後はより一層何事にも自覚をもち責任ある行動をしていこうと思えます。今までの二十年間を振り返ると周りの人たちの支えがあったおかげで過ごすことができたと思います。ずっと見守り続け、助けてくれた家族、小学校から大学までの学生生活を送る中で出会った先生や友達など、たくさんの人と関わることで成長できました。これからは、私なりの形で恩返しをしていき、周りの人たちの支えになれる大人になろうと思えます。

令和二年度を終えて  
品野台地域交流センター長  
水野 拓也

日頃は交流センターの運営に多大なご理解を賜りありがとうございました。令和三年三月末日をもって開所十年が経過しました。本来であれば令和二年度の一年間を通して、十周年を記念した盛大な行事・事業を予定していましたが、国内外の新型コロナウイルス感染症対策により予定していました行事・事業がほとんど実行できず残念でなりません。

とりわけ六月末までの休館を始めとして、長寿をお祝いする敬老会・ぬくも里祭として生涯学習事業を開催できず、地域の皆さんの期待に応ずることができなく申し訳なく思います。

このような状況の中で、一月十日(日曜日)に新成人を含め皆さんの健康面を最優先と考え、規模を縮小して令和三年成人式典を開催しました。

マスク越しではありましたが、新成人の笑顔で生き生きとした表情をよみとることができました。自覚を胸に大きく社会に羽ばたいてくれることと思います。

いよいよ四月からは、新年度が始まります。新型コロナウイルス感染症拡大が収束し、地域の皆さんが安心して各種行事に参加できることを願っています。十年の節目として、地域力向上委員会と地域力交流センターが組織を一体化し、地域の皆さんには、さまざまな文化的・体育的な活動の拠点として利用できるような施設になるよう心がけます。

ご指導をよろしくお願いいたします。



「二十歳を迎えて」  
加藤 夕貴さん

突然の新型コロナウイルスの流行で、社会が混乱する中無事成人式を迎えることができとても嬉しく思います。新成人となった私たちは、卒業以来8年ぶりに再会し、小学生に戻ったような気分でした。私の中では8年前の記憶で止まったままでしたが、みんな立派な大人になりました。夢に向かって進むみんなは、私の目にとってもかっこよく映っていました。私は大学に進学しましたが、コロナの影響で今は自宅でリモート授業を受ける毎日です。そんな異例な事態を言い訳に、将来について考えることを後回しにしたまま、二年生が終わってしまいました。やりたいことを未だ見つけられていませんが、成人を迎えた今、本格的に自分の将来と向き合う覚悟を決めました。常に私たちの成長を見守ってくださった地域の方々や、先生方から注いでいただいた、たくさんの愛に感謝の気持ちでいっぱいです。その感謝の気持ちを形に表し、大人として、地域に、そして社会に貢献できるよう日々励んでいきます。



恩師 山田 貴子先生を囲んで